

令和4年1月期（令和3年7月17日～令和4年1月16日）決算短信

令和4年2月22日

ファンド名 MAXIS JAPAN 設備・人材積極投資企業200上場投信 上場取引所 東証
 コード番号 1485
 連動対象指標 iSTOXX MUTB Japan 積極投資企業200インデックス
 主要投資資産 株式
 売買単位 1口
 管理会社 三菱UFJ国際投信株式会社 URL <https://www.am.mufg.jp/>
 代表者名 取締役社長 横川 直
 問合せ先責任者 商品ディスクロージャー部 笠間 悦男 TEL (03)6250-4910

有価証券報告書提出予定日 令和4年4月15日
 分配金支払開始予定日 令和4年2月24日

I ファンドの運用状況

1. 令和4年1月期の運用状況（令和3年7月17日～令和4年1月16日）

(1) 資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
令和4年1月期	4,437	(98.7)	60	(1.3)	4,497	(100.0)
令和3年7月期	4,854	(98.8)	58	(1.2)	4,912	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
令和4年1月期	158	—	14	143
令和3年7月期	160	—	1	158

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
令和4年1月期	4,540	42	4,497	31,253
令和3年7月期	4,958	45	4,912	30,925

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
令和4年1月期	234
令和3年7月期	235

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	第10期 [令和3年7月16日現在]	第11期 [令和4年1月16日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	80,500,415	76,830,740
株式	4,854,047,840	4,437,059,050
派生商品評価勘定	-	550,350
未収入金	12,738,200	15,444,988
未収配当金	7,060,622	7,281,900
前払金	868,000	-
差入委託証拠金	3,060,000	3,120,000
流動資産合計	4,958,275,077	4,540,287,028
資産合計	4,958,275,077	4,540,287,028
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	922,650	-
前受金	-	1,676,000
未払金	258,100	-
未払収益分配金	37,329,515	33,673,536
未払受託者報酬	1,079,006	1,090,472
未払委託者報酬	4,855,514	4,907,081
未払利息	84	57
その他未払費用	1,497,582	1,511,345
流動負債合計	45,942,451	42,858,491
負債合計	45,942,451	42,858,491
純資産の部		
元本等		
元本	2,843,555,949	2,576,025,504
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	2,068,776,677	1,921,403,033
(分配準備積立金)	70,250	116,384
元本等合計	4,912,332,626	4,497,428,537
純資産合計	4,912,332,626	4,497,428,537
負債純資産合計	4,958,275,077	4,540,287,028

(2)【損益及び剰余金計算書】

(単位:円)

	第10期		第11期	
	自	令和3年1月17日	自	令和3年7月17日
	至	令和3年7月16日	至	令和4年1月16日
営業収益				
受取配当金		44,837,543		41,238,624
受取利息		12		179
有価証券売買等損益		△24,050,485		76,622,527
派生商品取引等損益		2,433,200		1,470,200
その他収益		124		249
営業収益合計		23,220,394		119,331,779
営業費用				
支払利息		3,785		7,549
受託者報酬		1,079,006		1,090,472
委託者報酬		4,855,514		4,907,081
その他費用		1,500,515		1,514,280
営業費用合計		7,438,820		7,519,382
営業利益又は営業損失(△)		15,781,574		111,812,397
経常利益又は経常損失(△)		15,781,574		111,812,397
当期純利益又は当期純損失(△)		15,781,574		111,812,397
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額(△)		-		-
期首剰余金又は期首欠損金(△)		2,114,959,792		2,068,776,677
剰余金減少額又は欠損金増加額		24,635,174		225,512,505
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		24,635,174		225,512,505
分配金		37,329,515		33,673,536
期末剰余金又は期末欠損金(△)		2,068,776,677		1,921,403,033

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。

(重要な会計上の見積りに関する注記)

財務諸表の作成にあたって行った会計上の見積りが翌計算期間の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクは識別していないため、注記を省略しております。

(貸借対照表に関する注記)

	第10期 [令和3年7月16日現在]	第11期 [令和4年1月16日現在]
1. 期首元本額	2,876,959,215円	2,843,555,949円
期中追加設定元本額	—円	—円
期中一部交換元本額	33,403,266円	267,530,445円
2. 受益権の総数	158,849口	143,904口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第10期 自 令和3年1月17日 至 令和3年7月16日	第11期 自 令和3年7月17日 至 令和4年1月16日																																																												
1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。	1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。																																																												
2. 分配金の計算過程 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当期配当等収益額</td> <td>A</td> <td>44,833,894円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>B</td> <td>906円</td> </tr> <tr> <td>配当等収益合計額</td> <td>C=A+B</td> <td>44,834,800円</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td>D</td> <td>7,435,035円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=C-D</td> <td>37,399,765円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>F</td> <td>37,329,515円</td> </tr> <tr> <td>次期繰越金(分配準備積立金)</td> <td>G=E-F</td> <td>70,250円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>H</td> <td>158,849口</td> </tr> <tr> <td>1口当たり分配金額</td> <td>I=F/H</td> <td>235円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			当期配当等収益額	A	44,833,894円	分配準備積立金額	B	906円	配当等収益合計額	C=A+B	44,834,800円	経費	D	7,435,035円	当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	37,399,765円	収益分配金金額	F	37,329,515円	次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	70,250円	当ファンドの期末残存口数	H	158,849口	1口当たり分配金額	I=F/H	235円	2. 分配金の計算過程 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当期配当等収益額</td> <td>A</td> <td>41,231,503円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>B</td> <td>70,250円</td> </tr> <tr> <td>配当等収益合計額</td> <td>C=A+B</td> <td>41,301,753円</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td>D</td> <td>7,511,833円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=C-D</td> <td>33,789,920円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>F</td> <td>33,673,536円</td> </tr> <tr> <td>次期繰越金(分配準備積立金)</td> <td>G=E-F</td> <td>116,384円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>H</td> <td>143,904口</td> </tr> <tr> <td>1口当たり分配金額</td> <td>I=F/H</td> <td>234円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			当期配当等収益額	A	41,231,503円	分配準備積立金額	B	70,250円	配当等収益合計額	C=A+B	41,301,753円	経費	D	7,511,833円	当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	33,789,920円	収益分配金金額	F	33,673,536円	次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	116,384円	当ファンドの期末残存口数	H	143,904口	1口当たり分配金額	I=F/H	234円
項目																																																													
当期配当等収益額	A	44,833,894円																																																											
分配準備積立金額	B	906円																																																											
配当等収益合計額	C=A+B	44,834,800円																																																											
経費	D	7,435,035円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	37,399,765円																																																											
収益分配金金額	F	37,329,515円																																																											
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	70,250円																																																											
当ファンドの期末残存口数	H	158,849口																																																											
1口当たり分配金額	I=F/H	235円																																																											
項目																																																													
当期配当等収益額	A	41,231,503円																																																											
分配準備積立金額	B	70,250円																																																											
配当等収益合計額	C=A+B	41,301,753円																																																											
経費	D	7,511,833円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	33,789,920円																																																											
収益分配金金額	F	33,673,536円																																																											
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	116,384円																																																											
当ファンドの期末残存口数	H	143,904口																																																											
1口当たり分配金額	I=F/H	234円																																																											

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第10期 自 令和3年1月17日 至 令和3年7月16日	第11期 自 令和3年7月17日 至 令和4年1月16日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、株式に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性	同左

<p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>リスクに晒されております。</p> <p>当ファンドは、運用の効率化を図るために、株価指数先物取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、価格変動リスク等の市場リスクおよび信用リスク等を有しております。</p> <p>また、デリバティブ取引の時価等に関する事項についての契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p> <p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p>	<p>同左</p>
--------------------------	--	-----------

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第10期 [令和3年7月16日現在]	第11期 [令和4年1月16日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	<p>(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、(デリバティブ取引に関する注記)に記載しております。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p>
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第10期 [令和3年7月16日現在]	第11期 [令和4年1月16日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
株式	△59,615,147	21,190,406
合計	△59,615,147	21,190,406

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

株式関連

第10期 [令和3年7月16日現在]

区分	種類	契約額等 (円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引				
	買建	58,716,000	—	57,795,000	△921,000
合計		58,716,000	—	57,795,000	△921,000

第11期 [令和4年1月16日現在]

区分	種類	契約額等 (円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引				
	買建	58,908,000	—	59,460,000	552,000
合計		58,908,000	—	59,460,000	552,000

(注) 時価の算定方法

1 先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。

3 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

※上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第10期 [令和3年7月16日現在]	第11期 [令和4年1月16日現在]
1口当たり純資産額	30,925円	31,253円